

# アドバリーシステム製 Armadillo-810 向け無線 LAN 拡張ボード 「ATB-A810WLAN」 の使用方法について

## 1. Atmark Dist/Linux カーネルのダウンロード

現在、弊社から提供している Atmark Dist (v20130329 まで) 及び Linux カーネル (v3.4-at3 まで) では、ATB-A810WLAN を使用するためのカーネルコンフィギュレーションを行う事ができません。従い、以下のアーカイブをダウンロードし ATDE で展開してください。  
(ファイルは Atmark Dist と Linux カーネルを一つのファイルに圧縮したものとなっています)

[http://download.atmark-techno.com/misc/atb-a810wlan/a810wlan\\_source.tar.gz](http://download.atmark-techno.com/misc/atb-a810wlan/a810wlan_source.tar.gz)

尚、上記アーカイブで行われている修正は、今後 弊社が標準提供するソースに取り込まれる予定です。

## 2. カーネルコンフィギュレーション

ATB-A810WLAN を使用するためには、Armadillo-810 のデフォルトカーネルコンフィギュレーションに対し、拡張インターフェース 1 (CON5) の設定を変更する必要があります。

CON5 extension board の設定を Standard から Custom へ変更します。

```
Linux/arm 3.4-at3 Kernel Configuration
```

```
System Type --->
```

```
Armadillo-810 System Configuration --->
```

```
CON5 extension board (Custom) --->
```

```
(X) Custom
```

←Custom を選択

SDHI1 を有効化し、無線 LAN モジュールの電源制御信号として PORT75 を有効化します。

```
Linux/arm 3.4-at3 Kernel Configuration
```

```
System Type --->
```

```
Armadillo-810 System Configuration --->
```

```
[*] use SDHI1
```

←有効化

```
[ ] have CD/WP [CD:PORT72, WP:PORT73] (NEW)
```

```
[*] have Power-Switch [EN:PORT75]
```

←有効化

## 2. ユーザーランドコンフィギュレーション

ATB-A810WLAN に搭載される Armadillo-WLAN を使用するため、ユーザーランドコンフィギュレーションの Vendor specific で Armadillo-WLAN の設定を行います。

AWL13 Support mode ではご使用の用途に合わせ、STA(ステーション)または AP(アクセスポイント)を選択してください。

```
atmark-dist v1.31.0 Configuration
```

```
Vendor specific --->
```

[*] Armadillo-WLAN	←有効化
(AWL13) Armadillo-WLAN Products	←AWL13 を設定
(SDIO) AWL13 Support interface	←SDIO を設定
(STA) AWL13 Support mode	←STA または AP を選択

## 3. ATB-A810WLAN を使うためのイメージファイル

前述のコンフィギュレーションを行った Linux カーネル及びユーザーランドのイメージは、以下の場所からダウンロードできます。

### [Linux カーネルイメージ]

<http://download.atmark-techno.com/misc/atb-a810wlan/linux-awl13-20130627.bin.gz>

### [ユーザーランドイメージ]

<http://download.atmark-techno.com/misc/atb-a810wlan/romfs-awl13-20130627.img.gz>